

## 蔵王町 社会科（歴史編）「縄文のむらから古墳のくにへ」

○市町名 蔵王町

○学校名 蔵王町立円田小学校  
第6学年 16名

○期 日 令和3年8月27日（金）

○内 容 ・土器クリーニング体験  
・町内の遺跡出土品見学  
・専門職員講話

○講 師

蔵王町教育委員会生涯学習課  
課長補佐（社会教育主事）佐藤 洋一 氏

○指導補助

蔵王町教育委員会生涯学習課  
文化財専門員

- ・我妻 英子 氏
- ・松田 律子 氏
- ・渡部 真理 氏
- ・成澤 富士子 氏



○児童の声

今日は、土器のクリーニングの仕方と土器を見せていただきありがとうございました。土器のクリーニングでは、自分で拾ってきた土器をきれいにしました。力加減が少し難しかったけれど土器本体の色や凸凹などがよく分かってよかったです。また、谷地遺跡の色んなところからとってきた土器も見せていただき、ありがとうございました。それに、いつもは触ることも難しい土器を実際に触る体験もできて本当に嬉しかったです。それぞれの土器の解説や使い方を教えてもらったり、色んな時代の暮らしの様子がよく分かったりしたのでとてもいい勉強になりました。

2時間目に土器洗いをしてみて最初は割れないか心配でしたがスタッフの人達が教えてくれたので、心配せずに洗えたので良かったです。3時間目はいろいろな土器を見せてもらいました。その時代に大事に使っていたことについて考えることができたので、良かったです。

実際に土器に触らせてもらったり、どんな使い方をしていたかを教わったりと、貴重な体験をさせてもらいました。



土器を洗ってみて土を歯ブラシでとったりするなど難しいことがありましたが、土がとれて綺麗になった土器を見る事ができてよかったです。昔、土器をどのように使っていたかなどの説明がとても分かりやすく面白かったです。土器について色々なことを教えていただきありがとうございました。

いろいろな模様の土器が見れて楽しかったです。ブラシで土器を洗うのも楽しかったです。洋さんの土器の説明を聞いていて、あんなにたくさん土器があるのになんで蔵王には博物館がないんだろうと不思議になりました。大きい土器や小さい土器、独特な模様の土器などいろいろな形の土器を見ることができて、貴重な体験ができました。

スタッフの人達に確認してもらいながら初めて土器を洗ってちょっとドキドキしたけどいい体験ができて楽しかったです。3時間目の授業の時に土器を見て、割れた土器をくっつけているのがすごいなと思ったり、土器を触った感触はツルツルだったり、冷たかったり、ザラザラしていて触ってみてすごいなと思いました。

土器を洗う体験してみて、歯ブラシを使うことを初めて知りました。擦らないで叩くことや知らないことが沢山ありました。ですが、スタッフの人達が優しく教えてくれたので良かったです。3時間目では、土器のことをたくさん教えてもらって、たくさん覚えることが出来ました。こういう体験はほとんど出来ないなので、すごく楽しかったです。



## ○講師から

地域に伝わる歴史や文化財を有効に活用する機会であるとともに、子どもたちに対して、自分たちの暮らす地域にも教科書にあるような歴史が存在しているんだということを知ってもらう機会として、とても意味のある時間を用意いただいていると考えています。有益な時間とするためには、講師としてのスキルアップが大切と毎度反省しています。

## ○教職員の声

子どもたちは、今回の学習で土器を実際に自分の手で洗ったり、地域で発掘された土器を見たりする体験を行いました。洗った土器は、7月に行った土器拾いで自分たちの手で採集した土器です。土器を採集する活動や洗う体験を通して、土器を見たり、触れたりした驚きや喜びを感じることができました。また、子どもたちは自分たちが住む地域の歴史について興味を持つ様子が見られました。今回の学習のために、ご準備やサポート頂いた皆様、また、貴重なお話を頂きました講師の佐藤洋一様に心から感謝申し上げます。



## ○教育事務所から

蔵王町教育委員会の文化財専門職員による遺跡発掘体験や土器クリーニング体験、専門職員による講話や町内の遺跡出土品見学は、児童にとって、当時の方々の「生活様式」や「思い・願い」について考える貴重な機会となりました。

地元の歴史を学び、発掘した土器を丁寧にクリーニングしていた児童の真剣な表情が印象的でした。

(文責：大河原教育事務所生涯学習担当)